

「地域とともにある学校」をめざして

下関市立川棚小学校

学校運営協議会について

① 主な協議内容

- ・本年度の学校経営方針、学校運営協議会年間計画について（4月）
- ・熟議～夢（授業づくり）、力（生活習慣づくり）、心（心づくり）の3つの部会ごとに協議（8月）
- ・もちつき大会、学校評価、学校支援について（10月）
- ・本年度の取組の反省、来年度の計画について（2月）

特色ある活動

◆熟議の実施

実施日：平成30年8月9日（木）

テーマ：夢、力、心プロジェクトごとの2学期の取組

参加者：30名

●夢プロジェクト（確かな学力）部会

※ 学習支援をシステム化する

- ・地域との関わりのある学習をピックアップ

●力プロジェクト（健やかな体）部会

※ 「おさきにあいさつ30人」の推進

- ・出会った人や親とのあいさつの徹底

●心プロジェクト（思いやりの心）部会

※ 学校行事へ地域の方にもっと参加していただく

◆「ふるさとを愛する心」の育成に向けた取組

【餅つき大会】

地域・保護者・老人クラブ等の方の協力で、毎年餅つき大会を行っています。4年生以上の児童が餅をつき、3年生以下が餅を丸めていました。地域の方に手取り足取り教えてもらいながら、初めはうまくいかなかった児童も上手にできるようになり、日本の伝統文化について学んでいました。

◆ユニット型研修

校内授業研究会に学校運営協議会委員の方も参加を呼びかけ、授業や研修方法について意見や感想を述べていただいています。

[参加者の感想]

先生方が熱心に授業研究している様子が理解できました。

授業参観

来年度に向けて

地域の方が気軽に学校へ出入りできるような、行事内容の工夫・改善、学習支援の体制づくり等に積極的に取り組んでいきたいと思えます。



熟議



もちつき大会



「地域とともにある学校」をめざして

下関市立小串小学校

学校運営協議会について

本校では、次のような計画で年に4回の学校運営協議会を開いている。

- 第1回 平成30年 5月31日(木) 18:00 本校の現状と経営方針
- 第2回 平成30年 8月28日(火) 18:00 学力調査・学校評価の考察
- 第3回 平成30年 11月30日(金) 18:00 綱紀保持研修
- 第4回 平成31年 2月26日(火) 18:00 本年度の振り返り

学校運営協議会の委員は、教員も加わり3つのプロジェクト(学びづくり、心づくり、体づくり)に分かれて熟議を行い、その都度進捗状況を確認し、成果や課題について話し合いを行っている。

特色ある活動

◆熟議の実施

実施日：平成30年8月28日

テーマ：「学力向上・自己肯定感・健康体力の向上をめざして、家庭・地域が学校と連携してできること」

参加者：20名

[参加者の意見]

- ・公民館と連携して古本の収集と学校への寄贈については継続していきます。8/29に第2回目を実施します。
- ・地域行事では、子供たちが興味のもてる内容にするために、企画の段階で子供たちの意見が吸い上げられるようにするのではないのでしょうか。
- ・基礎体力をつけるために、大きいサイズのタイヤや滑り台を設置予定です。

◆「ふるさとを愛する心」の育成に向けた取組

本校では、保育園・地域・学校が連携して、合同で「小串ふれあい運動会」を行っています。その中の演技の1つである郷土民謡を地域の方々に教えてもらっています。地域に伝わる盆踊りを園児・小学生・地域の人と一緒に踊ることを通して、小串の伝統・文化を大切に育つ心を感じています。

来年度に向けて

昨年度までは、「小串地域教育力活性化協議会」と合同で学校運営協議会を開いており、小串小学校運営協議会単独での開催は本年度が1年目となります。来年度は、中学校との連携を図りながら、中学校校区での学校運営協議会の取組を進めていかなければならないため、委員の選出や運営方法について改善していく必要があると考えています。



↑ 第2回熟議



↑ 地域の方からいただいた本



↑ 郷土民謡の練習

「子どもの笑顔があふれ、地域とともにある学校」 をめざして

下関市立宇賀小学校

学校運営協議会について

①主な協議内容

- 第1回学校運営協議会（4月下旬）
 - ・学校運営方針、重点目標の説明と協議
 - ・本年度の協議会の組織づくりと活動方針の決定について
- 第2回学校運営協議会・第1回専門委員会（6月）
 - ・第1回学校評価アンケート実施と項目について検討 ・専門部の活動趣旨説明
 - ・各専門部別（学力向上部会・豊かな心育成部会・体力向上安全部会）の活動方針と活動計画の立案
- 第3回学校運営協議会・体力向上安全部会（8月）
 - ・1学期の学校運営状況説明
 - ・第1回学校評価アンケートの結果分析及び課題解決のための熟議
 - ・地区合同運動会の企画について
- 第4回学校運営協議会（2月）
 - ・第2回学校評価アンケート集計結果と分析及び学校評価書の依頼と説明
 - ・平成30年度の学校運営及びコミュニティ・スクールの活動の反省

特色ある活動

◆地域とともに運動会（ふれあい運動会）

地域の「ふれあい運動会」と本校の運動会を共催しています。小学校独自の部分と、地域のプログラムを一緒にすることで、大変多くの皆さんに観覧いただいています。（300人強参加）また、今年から、古くから伝わる「湯玉盆踊り」をプログラムに取り入れました。みんなで輪になって踊り、文化の伝承に一役買っています。



◆クラブ活動で茶道体験

茶道の先生に來校いただき、全児童に茶道のお点前の手ほどきをいただきました。初めてお抹茶をいただいたという児童もいました。苦くて飲めないという反応かと思っていました。ところが、思いのほか美味しいという児童が多く、中にはおかわりをする児童もいました。



来年度に向けて

本校単独の活動に加え、ようやく「夢が丘中学校区」での共通した実践化へと漕ぎ出しました。この活動を通じて、本校独自の活動をさらに高めるとともに、児童や生徒にとって誇りに思える、ふるさとづくりへと進化していけるよう他校の学校運営協議会とも協力し合っていきたいと思います。

また、学校運営協議会の委員やコミスクへの御協力をいただける方の高齢化が進んでいます。今後も継続可能なコミスクをめざし、次の担い手の育成を図りたいと思います。

「夢に向かってたくましく生きる生徒」の育成をめざして

下関市立夢が丘中学校

学校運営協議会について

本校の学校運営協議会は、15名の委員（地域の方・保護者）で構成し、年間5回開催しています。協議会では、学校教育基本方針や学校評価結果の分析とその後の取組などについて協議をしていただくとともに、委員及び教職員（毎回、全教職員の約半数が参加）が「学習支援部」「健全な心の育成部」「交流・体験支援部」の3つの部会に別れ、事業推進について熟議し、実践につなげています。また、協議した内容や決定事項については、学校だよりやホームページで、地域や保護者にお知らせしています。



特色ある活動

本中学校区では、校区内各学校の学校運営協議会委員、PTA会長、教職員が一堂に会して、小中合同のコミュニティ・スクール研修会を開催しています。



今年度は、第1回を8月に行い、「中学校区のめざす子ども像とその実現のための手立て」をテーマにグループで熟議を行いました。ここで出された意見をもとに、本中学校区のめざす子ども像を「夢チャレンジャー＝ふるさとを愛し、夢にチャレンジする子ども＝」と決定しました。

そして、11月に行った第2回の研修会では、「めざす子ども像を実現するために学校・家庭・地域が具体的にできることは何か？」というテーマで熟議を行い、生活習慣の改善や地域を愛する心の育成に関する具体的な案が出されました。その中で、来年度、本中学校区の学校・家庭・地域が一体となって取り組む内容として、『あいさつチャレンジ週間』を行っていこうという意見でまとまりました。



来年度に向けて

来年度は、今年度の合同研修会で決定した『あいさつチャレンジ週間』を、学校・家庭・地域が一体となって実践していきたいと考えています。

また、本校が今後取り組むべき課題としては、「学習習慣・生活習慣の改善」があります。その解決に向けては、家庭との連携が特に大切となります。そのため、今後は学校運営協議会や小中合同のコミュニティ・スクール研修会にできるだけ多くの保護者にも参加してもらえるような体制づくりをしていきたいと考えています。

そして、会議で話し合った内容については、生徒会にも投げかけ、生徒の意見も取り入れながら、生徒たちも主体的に係わっていけるものにしていきたいと考えています。

